

高強度コンクリート用

混和材 **デニカΣ80N**

国土交通省新技術情報検索システム (NETIS) 登録済

登録番号 KT-110075-A



Denka

少ない単位セメント量で高強度を発現！
取扱い易い高強度コンクリートをご提供します。

デッカΣ80N

設計基準強度60～90N/mm²の高強度コンクリートに！

一般土木・建築物用の高強度コンクリートの製造に！

プレキャスト製品に！

土木（主に橋梁など）、建築物などに用いるプレキャスト製品に！

耐摩耗コンクリートに！

ダムエプロン・造船所など、摩耗し易い部位のコンクリートに！

コンクリートの発熱対策に！

水和熱によるひび割れが懸念されるコンクリートに！

アルカリ総量対策に！^{*}

セメント量が多く、アルカリ総量が規定を上回る場合に！

主な用途例

一般高層建築用の柱

トンネルインバート

道路橋床版

ダムエプロン

壁高欄



「デッカΣ80N」
使用対象例

使用方法

- セメント量の10%を外割（あるいは砂に置換え）にて使用します。
- 生コンプラントにて添加します
- 生コンと同じように施工ができます

荷 姿

15kg袋・800kg フレコン・バラ

物性値

密度：2.55g/cm³ アルカリ総量：1.0%
塩素：0.01%

^{*}数値は代表例

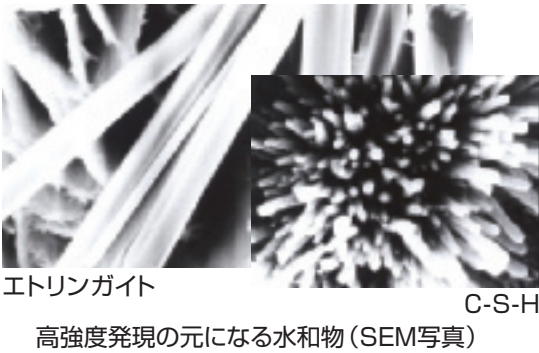
^{*}「デッカΣ80N」の使用によって、高強度コンクリートを得るために必要なセメント量を低減できるため、セメント由来のアルカリ量が低減され、アルカリ総量が減少します。

「デンカΣ80N」を用いたコンクリートの配合例

— 「デンカΣ80N」を用いることで、少ない単位水量でコンクリートが練り混ぜられます —

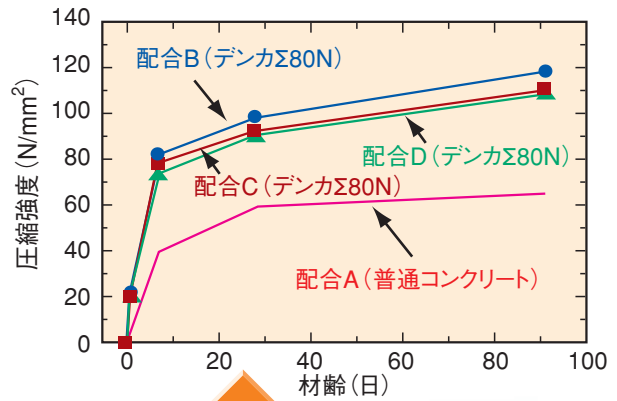
	スランブ (cm)	空気量 (%)	水結合材比 (%)	単位量 (kg/m ³)					高性能 AE 減水剤 (kg/m ³)
				水	セメント	デンカΣ80N	細骨材	粗骨材	
配合A	12	4.5	35.6	175	492	—	690	960	4.9
配合B			32.3	175	492	49	638	960	5.1
配合C			35.6	145	370	37	790	1000	4.5
配合D	23		35.6	145	370	37	790	1000	5.3

※ 「デンカΣ80N」はセメントの10%を外割（砂に置換え）にて使用します。
 ※ 高性能AE減水剤の使用が必須です。
 ※ 結合材はセメントと「デンカΣ80N」との合計を指します。



圧縮強度の測定例

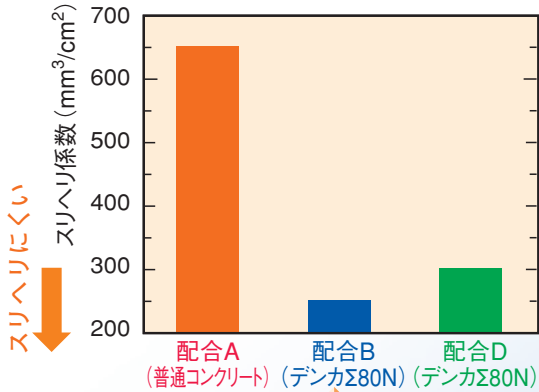
(JIS A 1108 : 2002に準拠)



「デンカΣ80N」によって、少ないセメント量で高い強度が得られます!!

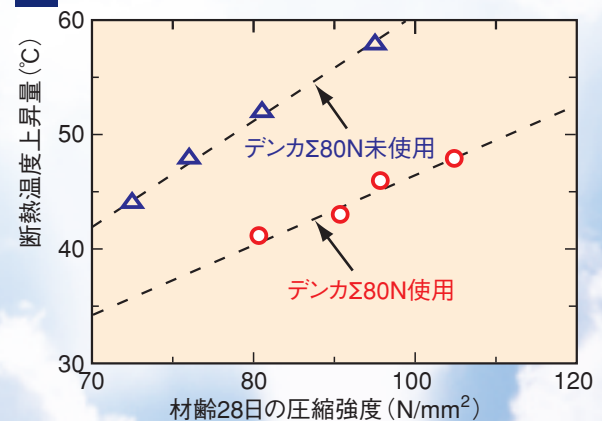
スリヘリ係数の測定例

(O式すりへり試験機)



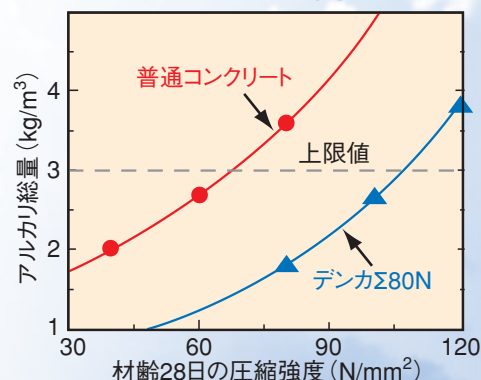
「デンカΣ80N」によって、少ないセメント量で高い耐摩耗性が得られます。

圧縮強度と断熱温度上昇量との関係例



同等の強度において、発熱が13°C程度軽減されます。

アルカリ総量の測定例



「デンカΣ80N」を用いたコンクリートは同じ強度でもアルカリの含有量が低下します。

「アルカリ総量」は、セメント中のアルカリを0.6%、「デンカΣ80N」中のアルカリを1%として「含有量」を算定

本社
東京都中央区日本橋室町2-1-1 (日本橋三井タワー) 〒103-8338
電話03-5290-5363

大阪支店
大阪市北区角田町8-1 (梅田阪急ビル) 〒530-0017
電話06-7176-7456

名古屋支店
名古屋市中村区名駅南1-24-20 (名古屋三井ビルディング新館) 〒450-0003
電話052-571-4535

福岡支店
福岡市博多区冷泉町5-35 (福岡祇園第一生命ビル) 〒812-0039
電話092-263-0841

新潟支店
新潟市中央区東大通1-3-10 (三井生命ビル) 〒950-0087
電話025-243-4121

北陸支店
富山市桜橋通2-25 (富山第一生命ビル) 〒930-0004
電話076-433-1441

札幌支店
札幌市中央区南2条西2-18-1 (NBF札幌南二条ビル) 〒060-0062
電話011-281-2301

東北支店
仙台市青葉区本町1-10-3 (仙台新和ビル) 〒980-0014
電話022-223-9191

長野営業所
長野市鶴賀緑町1605-14 (長野ダイヤモンドビル) 〒380-0813
電話0262-26-4281

広島営業所
広島市中区三川町2-10 (愛媛ビル広島) 〒730-0029
電話082-249-7369

四国営業所
香川県高松市天神前10-12 (香川天神前ビル) 〒760-0018
電話087-833-6511

インフラソリューション開発研究所
東京都町田市旭町3-5-1 〒194-8560
電話042-721-3660

青海工場 セメント・特混研究部
新潟県糸魚川市大字青海2209 〒949-0393
電話025-562-6312



● 本	社
● 支	店
● 営	業
● 研	究
■ 工	場

データ等記載内容についてのご注意

- 本書記載のデータ等記載内容は、代表的な実験値や調査に基づくもので、その記載内容についていかなる保証をなすものではありません。
- ご使用に際しては、必ず貴社にて事前にテストを行い、使用目的に適合するかどうかおよび安全性については、貴社の責任においてご確認ください。
- 本書記載の当社製品およびこれらを使用した製品を廃棄する場合は、法令に従って廃棄してください。
- ご使用になる前に、詳しい使用方法や注意事項等を技術資料・製品安全データシートで確認してください。

これらの資料は、当社の担当部門にご用意してありますので、お申しつけください。

- 本書の記載内容は、新しい知見により断りなく変更する場合がありますので、ご了承ください。

警告

- 水や汗・涙等の水分と接触すると強いアルカリ性になり、皮膚、目、呼吸器等を刺激したり、粘膜に炎症を起こします。
- 目に入れないこと。入った場合は、直ちによく洗浄し、専門医の診断を受けること。
- 皮膚に付けないこと。
- 鼻や口に入れないこと。
- 保護メガネ、防塵マスク、ゴム手袋を着用すること。
- 子供に触れさせないこと。

デンカ株式会社 特殊混和材部

本社：東京都中央区日本橋室町2-1-1 電話03-5290-5363